

DVDRemaster Pro説明書

DVDRemaster Proを使って何ができる？

DVDRemaster Proを使ってデータ量が多いDVDを再圧縮して標準のDVDディスクにバックアップできます。さらにiPod/iPhone/iPadなど、色々なビデオプレーヤで見れる形式にコンバートできます。メニュー、オーディオトラック、字幕など、バックアップしたい部分を選択してコピーできます。使い方は非常に簡単で、コンピュータの初心者でもすぐ利用できます。

※暗号（コピープロテクト）されているDVDのバックアップはできません。暗号の解除ができるソフト（Mac DVDRipper Proなど）を使って暗号を解除してからご利用下さい。

Mac DVDRipper Proは下記のURLからご購入できます。

<http://www.infinisys.co.jp/product/macdvdripperpro/index.shtml>

このマニュアルについて

このマニュアルは「DVDRemaster Pro」の基本的な使い方についての簡易マニュアルになります。詳しい使い方については「ヘルプ」メニューから「DVDRemasterヘルプ」（英語）を参照して下さい。

対象 OS

Mac OS 10.4以上

Quicktime 7.2以上

体験版について

体験版では書き出しの際、ビデオにロゴが上書きされ、リマスターの際には散発的に色が反転します。

DVDRemaster Proのインストール

「DVDRemaster Pro」アイコンを「アプリケーション」フォルダにコピーして下さい。

DVDRemaster Proの購入

体験版を製品版にするシリアル番号は下記のURLからご購入できます。

<http://www.infinisys.co.jp/product/dvdremasterpro/index.shtml>

シリアル番号の入力

ご購入後、メールまたは書面でシリアル番号が届きます。DVDRemaster Proを起動します。下記の画面が表示されます。



シリアル番号を「登録コード」の領域にコピー/ペーストして下さい。「確認」をクリックすると製品版に変わります。

DVDRemaster Proの起動

「DVDRemaster Pro」アイコンをダブルクリックして下さい。体験版の場合は上記の画面が表示されます。「試用」をクリックします。下記の画面が表示されます。



「Pro版」をクリックして下さい。体験版についての説明が表示されます。「OK」をクリックして下さい。DVDRemaster Proの画面が表示されます。

DVDRemaster Proの使い方

DVDのバックアップ

1. 準備

DVDをバックアップするには下記の項目が必要です。

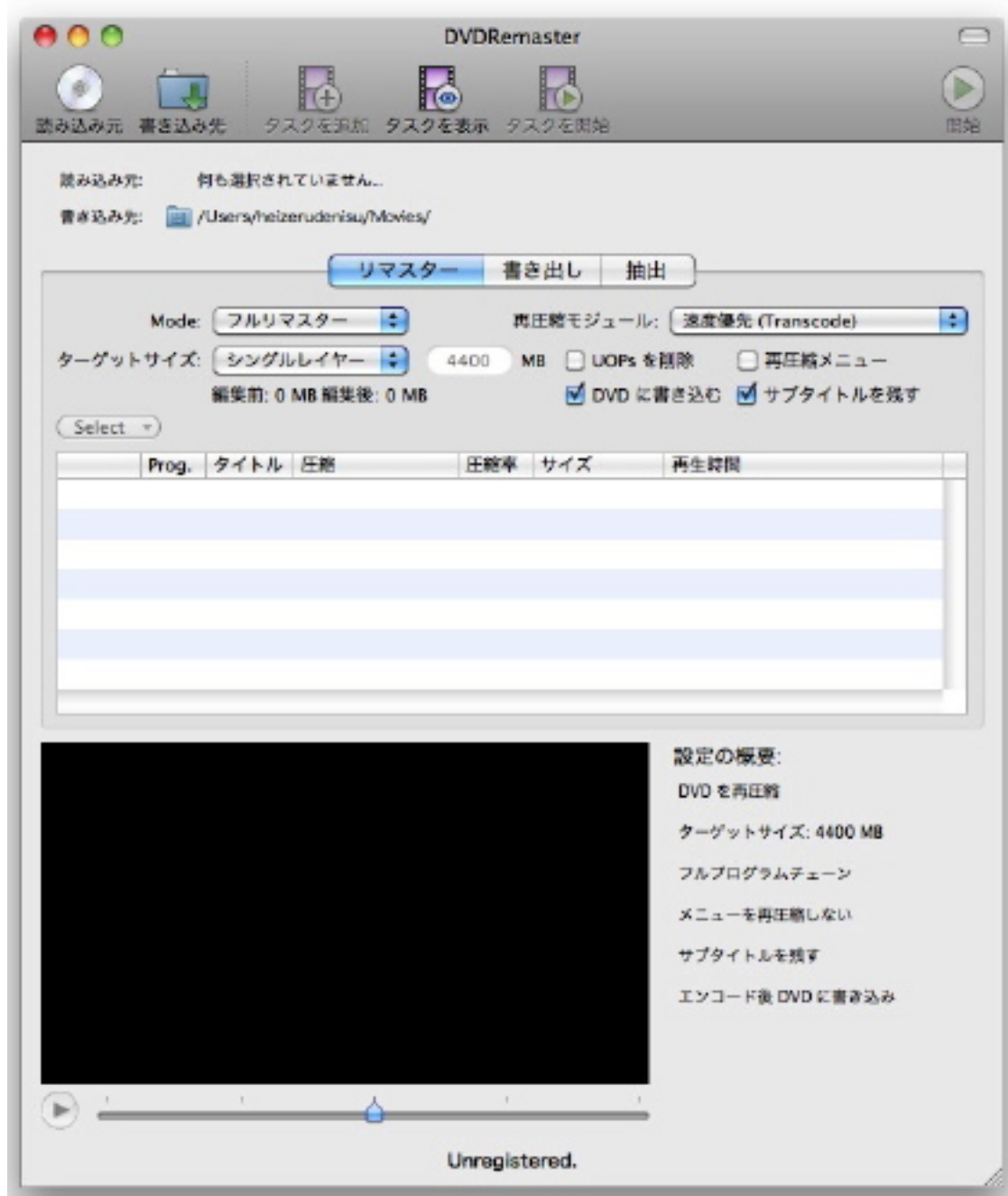
- DVDRemasterの最新版
- Mac OS X 10.4以上
- QuickTime 7.2以上
- DVDの読み／書きできるドライブ
- コピープロテクトされているDVDをバックアップする場合はコピープロテクトを外すソフト（例：MacDVD Ripper Pro）
- 5GBのハードディスクの空きスペース（ハードディスクにコピーする場合は12GBが必要）

2. DVDの読み取り

DVDの内容はDVDにある「VIDEO_TS」フォルダに入っています。必ず必要ではないですが、最初にこのフォルダをハードディスクにコピーするとバックアップがもっと速く進みます。「VIDEO_TS」フォルダをデスクトップにドラッグするとハードディスクにコピーされます。尚、コピープロテクトされたDVDのフォルダはコピーできません。

3. DVDRemasterの操作

DVDRemasterを起動します。下記の画面が表示されます。



左上の「読み込み元」をクリックします。「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。バックアップしたいDVDの「VIDEO_TS」フォルダを選択して「選択」をクリックします。（先程、デスクトップにフォルダをコピーした場合はそのフォルダを選択して下さい。）

バックアップの設定

「リマスター」のタブが選択されていることを確認して下さい（上の画面を参照）。ほとんどの場合は右上の「開始」ボタンをクリックしてコピーを初めますが、この画面で設定できる項目を説明します。

再圧縮モジュール

速度優先(Transcode)：一番早い方法です。ほとんどの場合はこれでコピーできます。

高画質(Recode)：画質がもっとも大事で、元のデータが大きい（8GB以上）場合はこのモードか「最高画質(Recode)を使って下さい。コピーする時間が長くなりますが画質が高くなります。

DVDに書き込む

これを選択すると再圧縮が終わりましたら、自動的にDVDに内容を書き込みます。二つの設定方法があります。

A. 「VIDEO_CONTENTS」フォルダをハードディスクにコピーした場合

「DVDRemaster」メニューの「環境設定」を選ぶ

「リマスター」をクリックする

「エンコードを始める前にブランクDVDを選択」を選ぶ

こうすると「開始」ボタンをクリックするダイアログが表示され、書き込むブランクディスクを選ぶことができます。DVDに書き込みが終わるまで、他の操作は必要なくなります。

B. DVDドライブにあるDVDから「VIDEO_CONTENTS」を読み取る場合

「DVDRemaster」メニューの「環境設定」を選ぶ

「リマスター」をクリックする

「エンコード終了後にブランクDVDを選択」を選ぶ

こうすると、再圧縮が終わりましたらダイアログが表示され、書き込むブランクディスクを選ぶことができます。

Mode

「フルリマスター」：DVDのすべての内容をコピーします。

「映像のみ」：メニューなどがコピーされないで、ムービーのみがコピーされます。

ターゲットサイズ

予定される最終的なデータ量を示す。

シングルレイヤ：シングルレイヤ（1層）DVDにコピーする場合に選択します。

ダブルレイヤ：ダブルレイヤ（2層）DVDにコピーする場合に選択します。

無圧縮：データは圧縮されません。最終的なデータ量は元のデータと同じです。

カスタム：最終的なデータ量を右側の入力領域に設定できます。

書き込み先：DVDに書き込まない場合、コンバートされたムービーが保存される場

所の設定です。初期設定では「ムービー」フォルダになっています。ここをクリックすると書き込み先を変更できます。

DVDに書き込む

設定が終わりましたら、「開始」ボタンをクリックして下さい。

DVDに書き込みが終わりましたら、ハードディスクにコピーした「VIDEO_TS」フォルダを削除しても結構です。

iPod/iPhone/iPad用のビデオ作成

DVDのビデオをiPod/iPhone/iPadで作成できるフォーマットにコンバートできます。

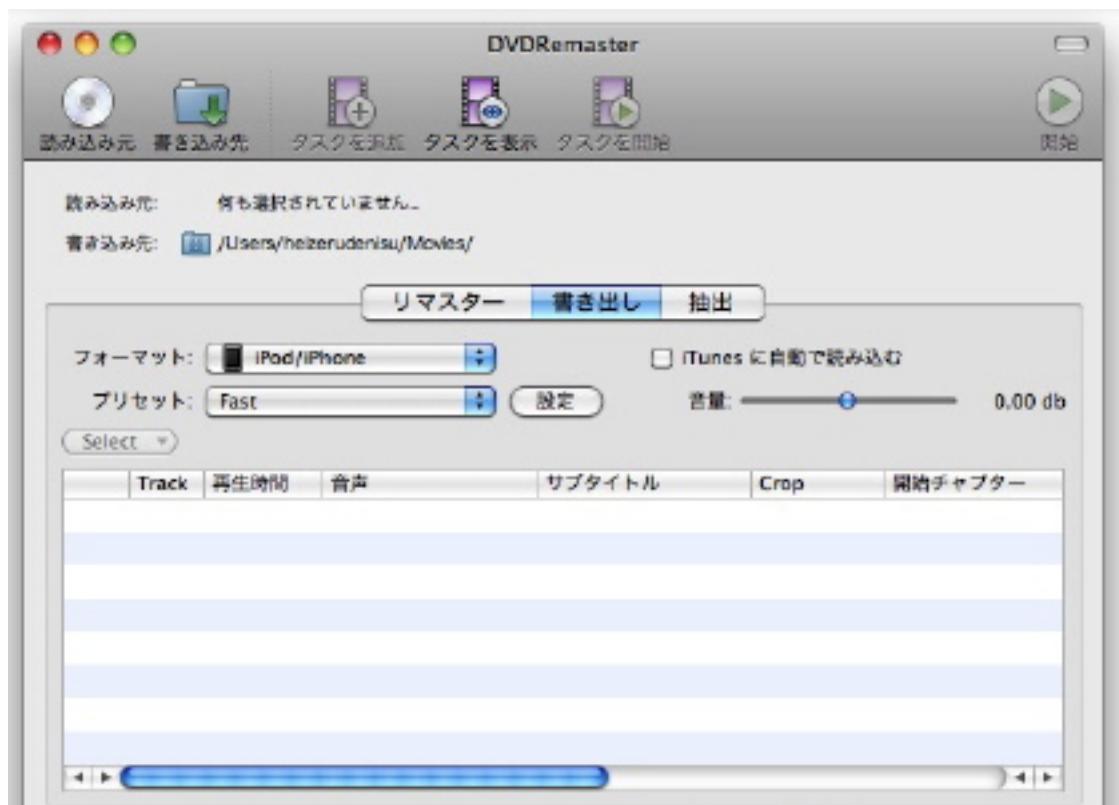
1. 準備

下記の項目が必要です。

- DVDRemasterの最新版
- Mac OS X 10.4以上
- QuickTime 7.2以上
- DVDの読み込みができるDVDドライブ
- コピープロテクトされているDVDをバックアップする場合はコピープロテクトを外すソフト（例：MacDVD Ripper Pro）
- 2GBのハードディスクの空きスペース（ハードディスクにコピーする場合は9GBが必要）
- ビデオ再生ができるiPodまたはiPhone

2. DVDRemasterの操作

DVDRemasterを起動します。DVDRemasterの画面が表示されます。「書き出し」をクリックします。下記の画面が表示されます。



左上の「読み込み元」をクリックします。「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。コンバートしたいDVDの「VIDEO_TS」フォルダを選択して「選択」をクリックします。（先程、デスクトップにフォルダをコピーした場合はそのフォルダを選択して下さい。）

「フォーマット」メニューから「iPod/iPhone」を選びます。（iPadの場合は「iPad」を選びます）

設定

コンバートを始める前に下記の項目を設定して下さい。

プリセット

Fast：一番早い方法です。フレーム数が半分になり、映像の幅が320ピクセルになります。

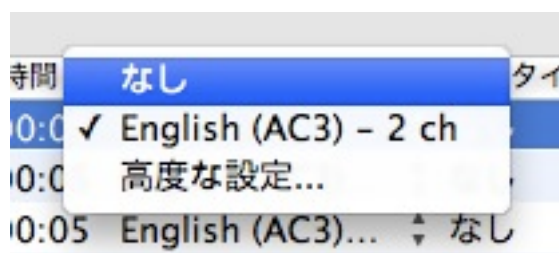
通常：フレーム数は元のビデオと同じになり、映像の幅は480ピクセルになります。ほとんどの場合はこの設定でコンバートすると十分なビデオ質が得られます。

Better/Best：これらの設定を選ぶと画質が高くなります。映像の幅が640ピクセルになります。

「設定」ボタンをクリックすると細かく設定できるダイアログが表示されます。この設定は「プリセット」メニューの「別名で保存」を選んで、保存できます。

音声

コンバートするビデオの音声トラックも選択できます。ビデオ名をクリックして「音声」列をクリックするとそのビデオの音声トラックが表示されます。コンバートしたいトラックを選択して下さい。



※複数のオーディオトラックを書き出したい場合は下記の「複数のオーディオトラックの書き出し」を参照して下さい。

字幕

コンバートするビデオの字幕も選択できます。ビデオ名をクリックして「サブタイ

トル」列をクリックするとそのビデオの字幕が表示されます。コンバートしたい字幕を選択して下さい。

書き込み先：コンバートされたムービーが保存される場所の設定です。初期設定では「ムービー」フォルダになっています。ここをクリックすると書き込み先を変更できます。

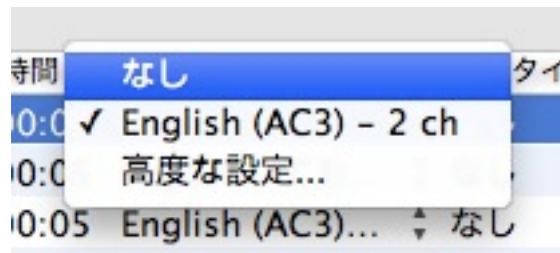
書き出し

設定が終わりましたら「開始」ボタンをクリックして下さい。ムービーが設定されている書き込み先の場所に保存されます。コンバートされたムービーをiTunesにドラッグして登録できます。iTunesの設定でコピーがiTunesライブラリに保存される場合は元のコンバートされたムービーファイルを削除しても結構です。

複数のオーディオトラックの書き出し

ビデオを書き出す際（上記の「iPod/iPhone/iPad用のビデオ作成」を参照）複数のオーディオトラックを書き出すことができます。

トラックのリストに表示されている書き出したいトラックの音声の列をクリックします。下記のようなメニューが表示されます。



高度な設定を選ぶと下記の画面が表示されます。



メニューから録画したい言語を選びます。

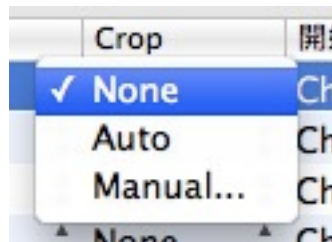
「録画」を選ぶとフォーマットがコンバートされます。

「パススルー」を選ぶと、フォーマットはコンバートされません。元のオーディオが高音質のサラウンドの場合、「パススルー」を選択すると音質は下がりにません。但しサラウンドに対応しているDVDプレーヤが必要になります。

画像の切り取り

ビデオを書き出す際（上記の「iPod/iPhone/iPad用のビデオ作成」を参照）画像の切り取りができます。

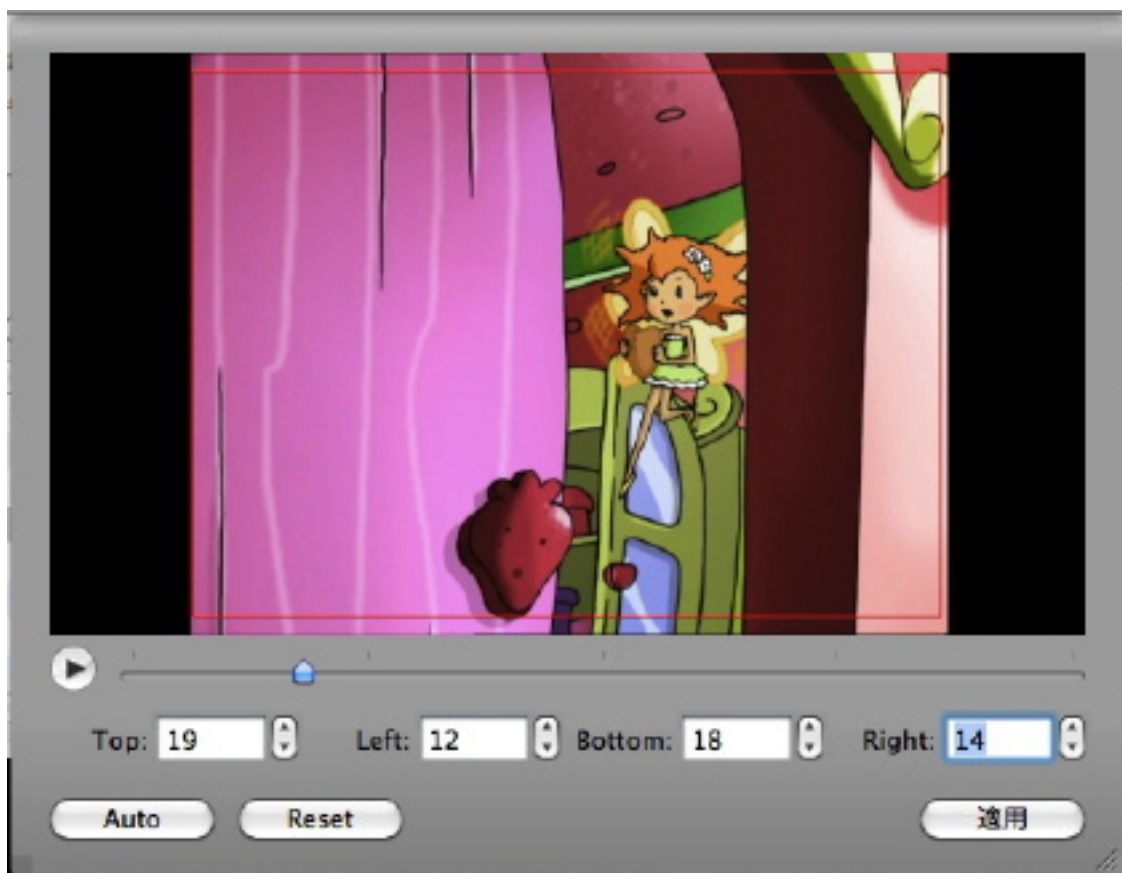
トラックのリストに表示されている書き出したいトラックのCropの列をクリックします。下記のようなメニューが表示されます。



「None」を選ぶと切り取りは行なわれません。

「Auto」を選ぶと画像の周りの黒い部分が自動的に切り取られます。

「Manual」を選ぶと手動で切り取りができます。下記のような画面が表示されます。



下にある数字を編集することで書き出される画面の大きさを調整できます。赤い四角形の中の部分のみが書き出されます。

「Auto」：自動的に行う

「Reset」：元の設定に戻す

「適用」：現在の設定を適用する